



1 5年ぶりの韓日親善会議で韓国学友会がアピール

10月24日、第16回ロータリー韓日親善会議がソウル市内にて開催され、約800人が参加しました。実に5年ぶりの開催となった今回、韓国米山学友会が初めてブースを出展し、7人の米山学友が出席。本会議では、朴在泳会長パクジェウォン(1995-97/仙台泉RC)が日韓のロータリー会員に向けてスピーチを行い、米山記念奨学事業と韓国米山学友会について紹介しました。また、同学友会の黄セミさんファン(2001-02/東京南RC)が会場内の同時通訳を担当しました。

同学友会がブースを出展したのは、数カ月前に学友会について知った、という韓国ロータリー韓日親善委員会の朴鍾健副委員長パクジョンガンから出展依頼があったことがきっかけ。韓国では、韓国米山学友会の存在や、現地日本人留学生への奨



本会議でスピーチする朴在泳会長

学金支給といった同学友会の活動を知る人はかなり少ないそうで、朴副委員長は「素晴らしい活動ですし、私たちロータリーが目指す姿にふさわしいと感じ、ぜひこの機会に多くの方に知ってほしいと思い依頼しました」と、韓国のロータリー会員へのアピールに期待を寄せました。

まずは知ってもらうための第一歩を踏み出した今回、朴会長のスピーチを聞いた韓国のロータリー会員からは、「初めて知ったが、素晴らしい活動」「今後何らかの支援ができれば」といった声が上がりました。朴会長は「少しでも多くの方に知ってもらうため、韓国ロータリーと積極的に連携していきたい」と、意気込みを語りました。



2 2025学年度奨学金申し込み状況

10月15日に締め切りを迎えた2025学年度のロータリー米山記念奨学金(学部・修士・博士/地区奨励)には、指定校586キャンパス(地区を超えた指定校の重複含む。前年度563キャンパス)から1,206人(1,202人)が推薦されました。被推薦者の国・地域は、中国51.4%(52.1%)、ベトナム11.9%(13.8%)、韓国9.3%(10.3%)、ネパール3.6%(2.5%)、次い

で台湾、インドネシアの順となっています。課程別の応募状況は、博士課程17.6%(19.2%)、修士課程37.6%(34.3%)、学部課程41.5%(43.2%)となっており、2019年度以降、学部生の申込みが最も多い傾向にあります。なお、大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」には、7地区17校から計39人の応募がありました。

もうすぐ締切

普通寄付金 申告用領収書の申請は11月末まで!

普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は11月30日です。当会ホームページのメニュー、

寄付金について → 「普通寄付金：申告用領収書の申請はこちら」からお手続きください。

特別寄付金については来年1月下旬、自動的にクラブ経由で送付されますので申請は不要です。

3 寄付金速報 — 米山月間のご支援に感謝 —

前年同期比

- 12.2%

普 +0.2% 特 -18.9%

10月までの寄付金は前年同期と比べて12.2%減（普通寄付金:0.2%増、特別寄付金:18.9%減）、約7,400万円の減少となりました。10月分のみ

の単月寄付額としては、昨年度より約2,600万円増加し、1億7,000万円となりました。

ご協力いただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。今年も残り2カ月を切りました。引き続きご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

4 第2530地区初の「学友ナイト」開催

11月2日、国際ロータリー第2530地区（福島県）が地区大会の開催に合わせ、第1回目となる学友ナイトを開催しました。

郡山市内の会場には27人の米山奨学生・学友、同地区の早川敬介ガバナー、吉田喜一地区米山記念奨学委員長、当会学友委員会委員長の石黒秀司氏のほか、ロータリー会員や、青少年交換、ロータリー財団奨学生、ライラリ



アンといったロータリーの複数のプログラムの学友など、約70人が集いました。

参加した現役米山奨学生の林明輝さん（2024-25 / 二本松あだたらRC）は「新しい出会いがあり、

良い経験になりました。また次回も参加したいです」と述べました。歓談後はカラオケルームに移動し、学友たちが熱唱。初の学友ナイトは大いに盛り上がりました。

5 【訃報】ベトナム南学友会 ホーライフーン会長 逝去



ベトナム南米山学友会会長のホーライフーンさん（1973-75 / 桐生西RC）が10月16日にご逝去されました。76歳でした。

ホーライフーンさんは奨学期間終了後、日本の化学メーカーに37年間勤務し、その後同社のベトナム子会社を設立。定年退職後は、日本企業のベトナム進出の支援に尽力するなど、生涯を日本とベトナムとの懸け橋として捧げられました。

2023年に海外10番目の米山学友会となるベトナム南米山学友会を設立、初代会長としてその中心的役割を果たされました。また、学友会設立以前からホーチミンを拠点に学友グループを結成し、日本各地のロータリークラブと協働した奉仕活動を牽引し、多大な貢献をされました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、ホーライフーンさんのご冥福を心よりお祈り申し上げます。

米山学友の顔

よねやま親善大使をお招きください

第5代よねやま親善大使の3人が活動中です。活躍する米山学友の代表として、当事業のあらしや自身の活動、ロータリーと交流し、学んだ経験が人生においてどのように生かされているか等をお話します。地区大会や米山セミナー、奨学生のオリエンテーションや歓送会等でのスピーチに、ぜひお招きください。

詳細はこちら

